

「忠岡町総合防災マップ」作成に係るワークショップ 報告書

日時：令和4年3月29日（火） 14：00～ 場所：忠岡町役場3階 研修室1・2

自主防災地区：東区・西区・南区・北区・中央・青空・馬瀬・若竹・北出・高月北・高月南

■「忠岡町総合防災マップ」の概要について

町では、平成26年3月作成の「忠岡町防災ガイドマップ」の見直しを行い、新たに「忠岡町総合防災マップ」として作成いたしました。

今回の見直しでは、現行の防災ガイドマップ作成から8年が経過し、この間に水防法が改正され、最新のハザード情報（洪水・内水・高潮）が公表されたことや、全国で多発している災害を踏まえ、国や府の取り組みや情報発信の方法が変わってきているなど、住民の皆様を知っていただきたい情報を新たに加えております。

また、平常時から住民の皆様の自助・共助の意識を高め、災害時の被害軽減につなげていただくことを目的としています。

ワークショップでは、「忠岡町総合防災マップ」作成の背景、町で想定される災害や総合防災マップの概要についてご説明させていただきました。



〈ワークショップ風景〉



「忠岡町総合防災マップ」作成に係るワークショップ 報告書

■町内の警戒箇所の確認～町の防災を考える～

町内で災害時に危険な場所や問題点についてご検討いただきました。

【東区】

- ① 床下浸水が有る。
- ② 大雨が降ると、雨水が噴出してくるコンクリート柵。土管の損傷（穴あき）激しい。
- ③ 少し雨が降ると側溝が満水状態。
- ④ 幼児が多く通るこども園斜め向かいの古いコンクリート柵が倒れそうで怖い。



【西区】

- ① 古い木造家屋で、倒壊の恐れがある。
- ② 道幅が狭く、浸水しやすい。



「忠岡町総合防災マップ」作成に係るワークショップ 報告書

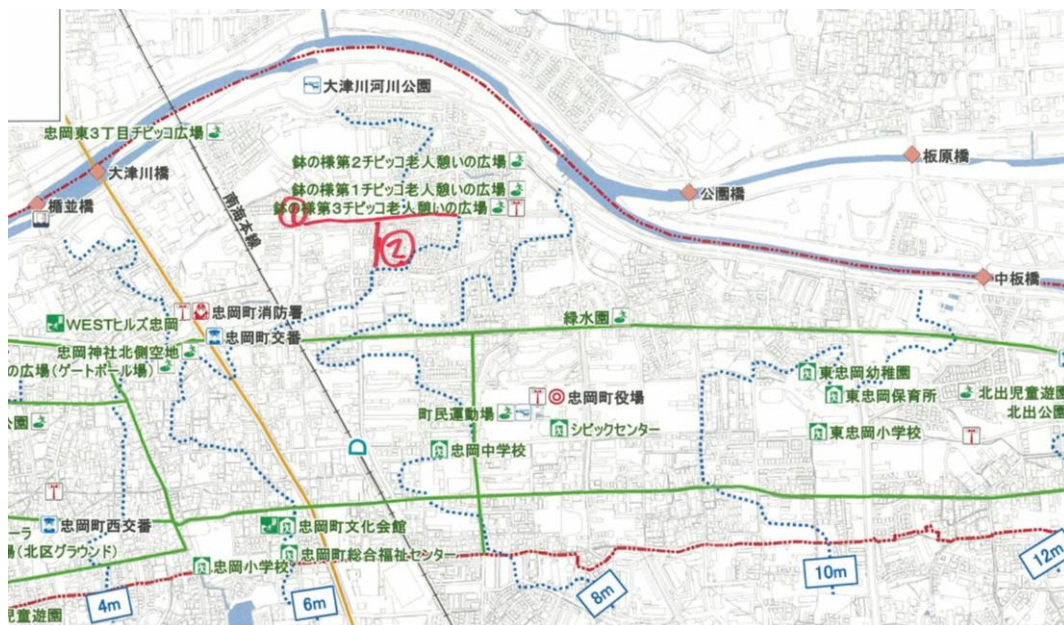
【北区】

- ① 水路が大雨時によく浸水する。
- ② 水路が大雨時によく浸水する。
- ③ 古い家屋があり、倒壊の恐れがある。



【青空】

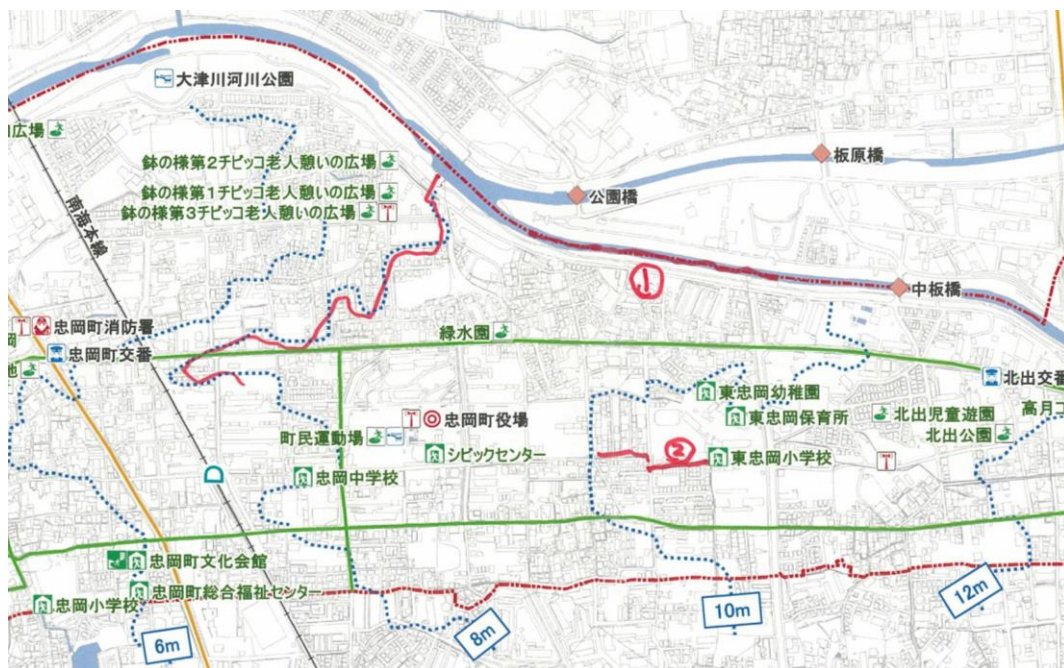
- ① グレーティング等の水路のカバー無し、自転車・人の転落の恐れ。
- ② 高さ 1m60 cmのブロック塀に支えが 25mの間に 1本もない。ブロック塀を積み上げていだけで力を入れて押すと揺れている。



「忠岡町総合防災マップ」作成に係るワークショップ 報告書

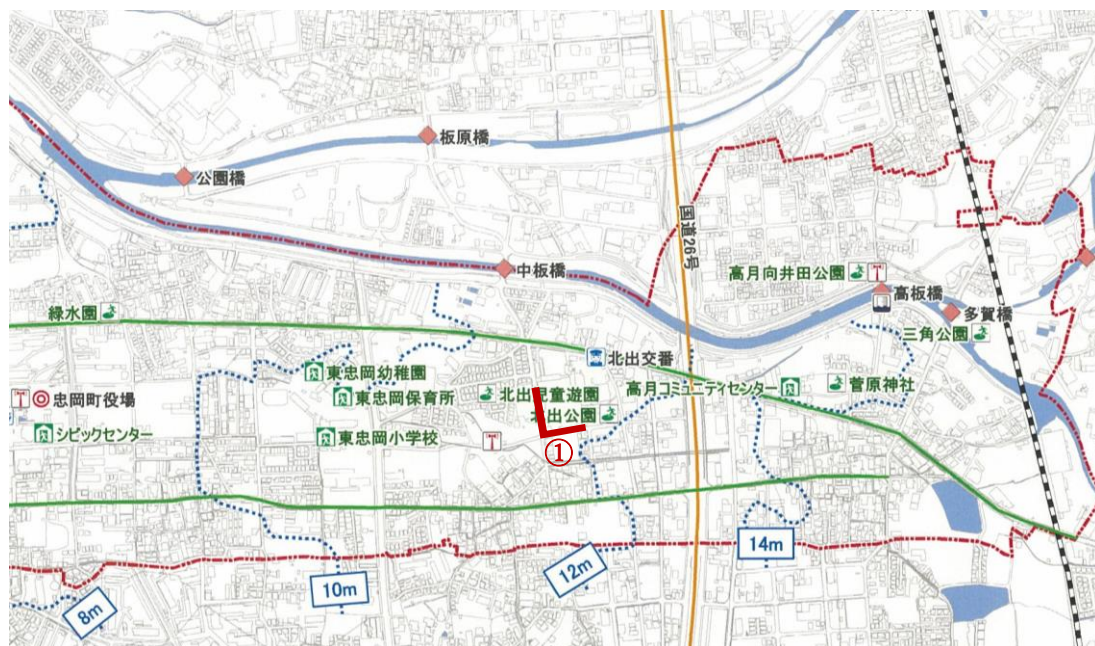
【馬瀬】

- ① 河川が氾濫した場合が怖い。
- ② 大雨の時によく浸水している。



【北出】

- ① 朝日加工工場周辺の水路が開水路となっていて、深い。避難の時に落ちたら危険である。



「忠岡町総合防災マップ」作成に係るワークショップ 報告書

【高月北】

- ① 川幅が狭いので 100mm 以上の降雨で氾濫の恐れ。
- ② 土地が低い為、台風時たまる。過去にゴムボートを使用。
- ③ 堤防が泉大津側より低いので、忠岡側の決壊の恐れ。
- ④ 26号線に上がる階段をつける。斜めに！

